

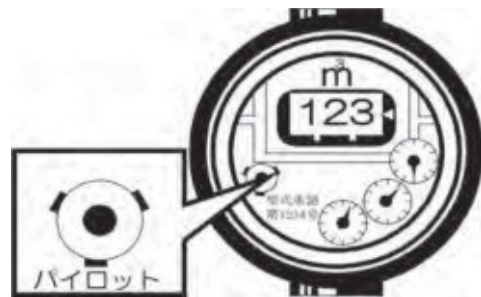
❖ 寒波に注意!冬は凍結が原因の水道管の破裂による漏水が発生しやすくなります

〈宅地内編〉  漏水のチェック方法

検針水量が、いつもより多いと感じたら漏水チェックをしてみてください。

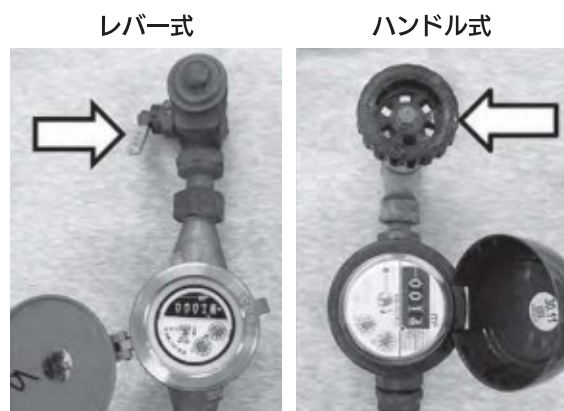
「漏水チェックの手順」

- ①蛇口を全部しめます。
- ②水道メーターのパイロットの動きをみます。  
→パイロットの動きが止まっていれば漏水ではありません。  
→パイロットが動いている場合は水道メーターから蛇口までのどこかで漏水しています。



漏水しているとき

- ①メーターボックス内にあるレバーを反対側に倒して水を止めます(ハンドル式の場合は栓を回します)。
- ②東松山市指定給水装置工事業者へ修理の依頼をします。  
※指定給水装置工事業者については、水道事業HP、水道課窓口配布の業者リストをご確認ください。



料金の減免制度について

漏水箇所が地中及び家屋の床下、壁の内側などの発見が困難と認められる場合は、水道料金の一部が軽減される場合がありますので、水道課までご連絡ください。  
※漏水修理は必ず指定給水装置工事業者で行ってください。  
市指定以外の業者が漏水修理を行った場合は、減免ができませんのでご注意ください。

凍結対策

- ・むきだしになっている水道管に保温チューブ(タオルや毛布でも有効)を巻きましょう。
- ・水道メーターは、布などを入れたビニール袋などで保温しましょう。マンション等のパイプスペース内にある水道メーターも、保温対策が必要です。
- ・給湯器にも対策が必要です。詳しくはご使用のメーカーへお問い合わせください。
- ・受水槽を管理している方は、受水槽水位弁の動作不良により、水の流入が止まらないことによるオーバーフローを起こしていないかご確認ください。水が流れ続けると多大な使用水量となってしまいます。

もし、凍結してしまったら

水道管にタオルや布をかぶせてから蛇口を開け、ぬるま湯をゆっくりとまんべんなくかけてください。  
※このとき、決して熱湯をかけないでください。水道管が破裂することがあります。



〈道路編〉  もし道路から水が出ているのを発見したら

道路から水が出ているときは、漏水の可能性があるので、水道課までご連絡ください。  
その際に、漏水していると思われる場所と水の出方(道路に染み出ている、ジャージャーと湧き出ている等)をお聞きいたしますのでご協力をお願いいたします。

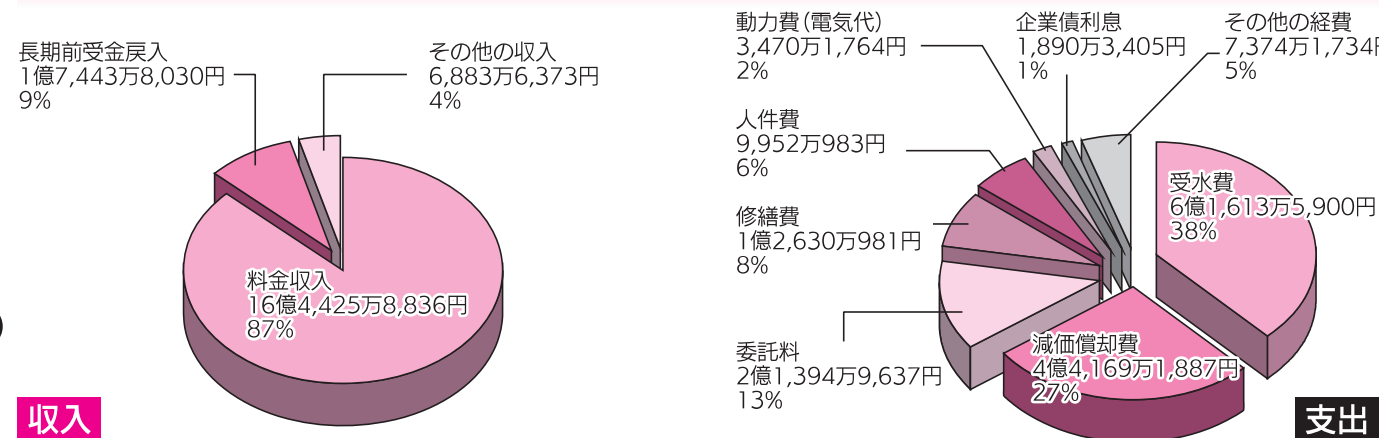
# 水道広報みず

寒い日が続きます。  
お身体に気を付けていただくと共に、水道管にも冬支度をお願いいたします。

❖ 平成29年度の東松山市水道事業決算の概要

平成29年度は、収益的収支で2億6,258万6,948円の純利益となりました。  
また、資本的支出は、10億5,369万821円で、管路の耐震管への布設替や、浄水場の送水ポンプの更新などを実施しました。

収益的収入および支出(水道水をお届けするための営業部門)(税抜)



※平成29年度は、収支差引 2億6,258万6,948円の純利益となりました。

資本的収入および支出(施設をつくるための建設部門)(税込)



※収支差引 5億1,127万1,019円の不足額は、内部留保資金・減価積立金等で補てんしました。

業務量

◆給水人口	89,907人(平成30年3月31日現在)	◆1人1日平均配水量	392リットル
◆給水戸数	42,864戸(平成30年3月31日現在)	◆供給単価(1㎡あたりの販売価格)	141.77円
◆年間総配水量	12,877,698㎡	◆給水原価(1㎡あたりの生産価格)	139.04円
◆1日平均配水量	35,281㎡		

❖ 災害時に備え、水をどのくらい用意しておけばいいの?

1人当たり3リットル×最低3日分=1人当たり9リットルが必要です。  
人が生きていくためには、一日におよそ3リットルの水分が必要と言われています。大きな災害が発生した時に備えて、最低3日分の飲み水を用意しておきましょう。目安として、2リットルのペットボトル6本入り一箱で12リットルになります。

